「身近なことから取り組む環境活動」

高崎市立西小学校

1　取り組みの概要

西小学校では、「身近なことから取り組む環境活動」として、リサイクル活動、省エネ活動、環境美化活動の３つを活動の中心にすえ、意欲的に活動に取り組んでいます。

2　令和７年度の活動内容

リサイクル活動

① ペットボトルキャップの回収

・安全・環境委員会を中心に活動し、家庭でたまったペットボトルのキャップを集めています。今年度は８月末に 20 袋以上(約 130kg)のキャップをリサイクルに出しました。

省エネ活動

① 節電

・使っていない部屋やトイレの電気は、こまめに消すようにしています。安全・環境委員会が節電・節水のポスター作製と呼びかけを実施しています。

・暖房やエアコンは設定温度を設け、無人時は必ず消すようにするなど、無駄なエネルギー使用をしないよう努めています。

② 節水

・手洗いや歯磨き、掃除等で水を使用する時は、流しっぱなしにしないようにしています。節水のポスターを掲示するなどして、節水を意識させるようにしています。

環境美化活動

① 緑化活動

・栽培委員会が中心となり、花壇の整備や緑化活動に取り組んでいます。春にはパンジーを苗から育てたり、三山幼稚園から贈られたマリーゴールドの苗を育てたりする活動などを中心に、栽培活動を行っています。

② 清掃活動

・PTA 緑化委員会が中心となり、「親子緑化作業」を実施しました。今年度は 8 月 30 日（土）に児童、保護者、教職員で、校庭の整備・清掃、除草作業、花壇・畑の整備を行いました。

3　取り組みの見直し及び今後の活動

これらの活動は、当たり前のように日常生活に組み込まれていくことがとても大切である一方で、当たり前に感じすぎることで、その意識を見失ってしまうこともあります。児童一人一人が、このような環境への取り組みを身近に感じながら、同時に新鮮な気持ちや意義を実感して活動できるよう、事前・事後指導などで工夫を重ねていくことが重要であると考えます。